

岡山理科大学プロジェクト 合同研究成果報告会

日時：2022年3月8日(火)14時～16時

理大会場：A1号館1階 スチューデントコモンズ

今治会場：学部棟2階 A0227 講義室

一、開会挨拶

二、研究推進事業2020 最終報告

発表10分 質疑応答 4分

- ①エピジエネティクス・オートファジー相互作用に着目した「難治療性」癌の分子基盤の解明
獣医学部獣医学科 早川晃司【14:05～14:19】
- ②モンゴル国ゴビ砂漠の地質・化石調査から解明するアジア内陸域における生物多様性とその変遷
古生物学・年代学研究センター 豊田 新【14:20～14:34】
- ③MaaS・CASE 及び人工知能技術に基づくモビリティシステムと次世代観光情報サービス
工学部情報工学科 片山謙吾【14:35～14:49】
- ④スポーツの活用による地域社会の持続可能なビジネスモデルとイノベーションの理論的・実証的研究
経営学部経営学科 山口隆久【14:50～15:04】
- ⑤排熱発電を活用したバイオ燃料を動力とするシリーズハイブリッドEVの要素技術開発
工学部電気電子システム学科 麻原寛之【15:05～15:19】
- ⑥反応プログラミングによる位置異性体自在構築法の開拓：含フッ素医薬品・光電変換材料創製への展開
工学部バイオ・応用化学科 奥田靖浩【15:20～15:34】

三、研究推進事業2021中間報告ポスター発表

15時20分頃から教員が
ポスター前に待機します

- ①腸内細菌管理による妊娠高血圧腎症の治療法開発に向けた基盤的研究
獣医学部獣医学科 向田昌司
- ②臓器ネットワーク制御による筋脆弱症発症メカニズムの解明
獣医学部獣医学科 伊豆弥生
- ③細胞間コミュニケーション機序としての細胞外小胞研究の展開
獣医学部獣医学科 汾陽光盛
- ④有機色素駆動型光電変換を志向した分子設計化学
工学部バイオ・応用化学科 折田明浩
- ⑤においを嗅いじゃ、ダメですか？ ～ノーズワークを利用したイヌのQOL向上への取り組み～
獣医学部獣医保健看護学科 佐伯香織
- ⑥マルチモーダル顕微鏡技術を駆使した生体内ナノ空間機能解析
理学部化学科 酒井 誠

四、大型装置およびプロジェクト機器の成果報告および装置紹介

- ①共焦点レーザー顕微鏡 FV-3000（2017年導入大型装置）
理学部生物化学科 林謙一郎
- ②飛行時間測定型質量分析計 TOF-ms（2012年導入大型機器）
理学部化学科 岩永哲夫
- ③レーザーアブレーション ICP 質量分析装置 LA-ICP-MS（2020年度移管）
基盤教育センター 青木一勝
- ④研究・社会連携機構総合機器センターについて
総合機器センター 櫻井詠司
- ⑤研究用システム電動蛍光実体顕微鏡 SMZ25 システム・マルチモードマイクロプレートリーダー
Varioskan LUX（2021年度導入プロジェクト機器）
フロンティア理工学研究所 岩井良輔

五、表彰式（最優秀賞、学長特別賞発表）

主催：岡山理科大学 研究・社会連携部
〒700-0005 岡山市北区理大町1番1号

TEL:086-256-9731 FAX:086-256-9732
E-mail:renkei@office.ous.ac.jp